

## ② 私は妊娠中・授乳中・妊娠を計画中ですが、ワクチンを接種することができますか。

**(A)** 妊娠中、授乳中、妊娠を計画中の方も、ワクチンを接種することができます。日本で承認されている新型コロナワクチンが妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。妊娠中の時期を問わず接種をおすすめします。

妊娠中、授乳中、妊娠を計画中の方も、ワクチンを接種できます。日本で承認されている新型コロナワクチンが妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。予防接種法に基づいて、接種をお勧めしています。

産婦人科の関係学会は、妊娠中の時期を問わずmRNA(メッセンジャーRNA)ワクチン(※)の接種を推奨しています。また、接種後発熱した場合には、早めの解熱剤の服用を推奨しています(妊娠中の場合には、解熱剤としてアセトアミノフェンを服用します)。妊娠中に新型コロナウイルスに感染すると、特に妊娠後期は、重症化しやすいとされています。特に人口当たりの感染者が多い地域の方、感染リスクが高い医療従事者、糖尿病、高血圧など基礎疾患を合併している方は、ぜひ接種を検討ください(※1、※2)。

なお、妊娠が感染する場合の約8割は、夫やパートナーからの感染と報告されています(※1)。妊娠の夫またはパートナーの方が、ワクチンを接種することで妊娠を守ることにもつながります。ぜひ、接種をお願いいたします。

米国では妊娠中・授乳中・妊娠を計画中の方について、下記のような見解やエビデンスが示されています。

### 妊娠中の方:

米国CDCは、妊娠中の新型コロナワクチンの接種を推奨しています(※3)。

既に14万人以上の妊娠者が新型コロナワクチンを接種しています(2021年8月16日時点)。妊娠中にmRNAワクチン接種をした約3万5千人の女性の追跡研究の報告では、発熱や倦怠感などの副反応の頻度は非妊娠女性と同程度でした。また、接種後に妊娠を完了した827人での流産、早産、胎児の発育不全、先天奇形、新生児死亡の発生率は、ワクチンを接種していない妊娠と変わらなかった(※4)。

米国CDCは、妊娠は同世代の妊娠していない女性と比べて、新型コロナウイルスに感染した場合に重症になりやすく、また早産や妊娠合併症、胎児への悪影響のリスクが上がるとされています。また、米国における副反応調査結果から妊娠20週以前にワクチンを接種しても流産のリスクは上がらないとしています(※3)。

なお、妊娠中にmRNAワクチンを受けた方の臍帯血(胎児の血液と同じ)や母乳を調べた研究では、臍帯血にも母乳中にも新型コロナウイルスに対する抗体があることが確認されています。こうした抗体が、産後の新生児を感染から守る効果があることが期待されています(※5)。

### 授乳中の方:

米国CDCは、授乳中の方にも、新型コロナワクチンの接種を推奨しています(※3)。mRNAワクチンの成分そのものは乳腺の組織や母乳に出てこないと考えられています(※6)。

授乳中にmRNAワクチンを受けた方の母乳中に新型コロナウイルスに対する抗体が確認されています。こうした抗体が、授乳中の子供を感染から守る効果があることが期待されています(※5、※7)。

### 妊娠を計画している方:

米国CDCは、これから妊娠を計画されている方にも新型コロナワクチンの接種を推奨しています。米国で承認されているワクチンが生殖器に悪影響を及ぼす報告ではなく、ワクチンのために妊娠のタイミングを変更する必要はないとしています(※3)。

※ファイザー社のワクチンと武田／モデルナ社のワクチンがmRNAワクチンです。アストラゼネカ社のワクチンはウイルスベクターワクチンで原則40歳以上の方が接種できます。

(参考資料)

[リーフレット「新型コロナウイルス感染症\(COVID-19\)対策～妊娠の方々へ～」](#) (厚生労働省)

[接種後の解熱鎮痛剤薬の服用に関するQA](#)

※1:[新型コロナウイルス\(メッセンジャーRNA\)ワクチンについて\(第2報\)](#) (日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会、日本産婦人科感染症学会)

※2:[女性のみなさまへ 新型コロナウイルスワクチン\(mRNAワクチン\) Q&A](#) (日本産婦人科感染症学会)

※3:[CDC. Interim Clinical Considerations for Use of mRNA COVID-19 Vaccines Currently Authorized in the United States](#)

※4:[N Engl J Med. 2021; 384:2273-2282](#)

(Preliminary Findings of mRNA Covid-19 Vaccine Safety in Pregnant Persons)

※5:[American Journal of Obstetrics and Gynecology. 2021 March, Epub](#)

(Coronavirus disease 2019 vaccine response in pregnant and lactating women: a cohort study)

※6:[Considerations for COVID-19 vaccination in lactation. ABM Statement.](#)

※7:[JAMA Pediatr. 2021;175\(8\):817-826](#)

(Maternal and Neonatal Morbidity and Mortality Among Pregnant Women With and Without COVID-19 Infection)



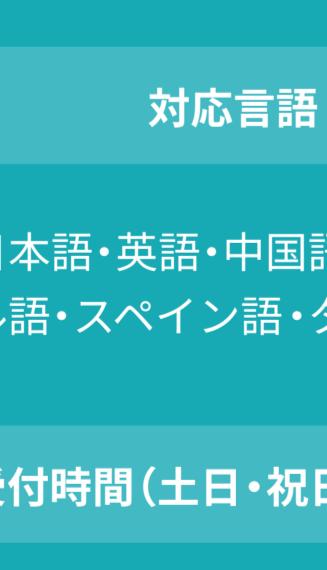
もどる

検索キーワードを入力

検索



ワクチンの仕組み



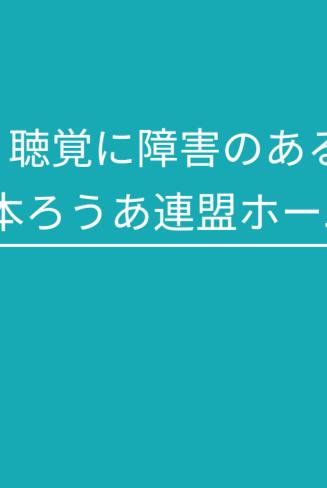
ワクチンの効果



ワクチンの安全性と副反応



私は接種できますか?



接種の見通し



接種を受ける方法



対象者や優先順位



接種後の生活



その他



これは本当ですか?

このサイトについて | 利用規約 | プライバシーポリシー

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Rights reserved.



対応言語

日本語・英語・中国語・韓国語

ポルトガル語・スペイン語・タイ語・ベトナム語

受付時間(土日・祝日も実施)

日本語・英語・中国語・韓国語

ポルトガル語・スペイン語

9時00分～21時00分

タイ語

9時00分～18時00分

ベトナム語

10時00分～19時00分

聴覚に障害のある方は、

一般財団法人全日本ろうあ連盟ホームページをご覗ください。



法人番号6000012070001

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話番号 03-5253-1111(代表)

このサイトについて | 利用規約 | プライバシーポリシー

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Rights reserved.

